

## 沖縄県知的障害者福祉協会 AI活用研修 開催要項

### 『福祉現場におけるAI活用研修～知る・整える・育てる～』

人材不足が深刻化する中、福祉現場では加算要件や日々の記録業務に追われ、「支援に向き合う時間」が削られる状況が続いています。  
私たちが本当に守りたいのは、利用者と向き合う時間、職員同士が対話し振り返る時間、そして創造やつながりが生まれる“余白”です。

AIは、その“余白”を取り戻すための相棒になります。  
記録や文書作成、情報整理といった目に見えにくい負担を減らし、支援者が本来の仕事に集中できる環境をつくることができます。  
しかし大切なのは、「AIを導入すること」自体をゴールにしないこと。  
「何を達成するためにAIを使うのか」を明確にすることが、活用の第一歩です。

特に2025年以降は、「AIを活用している組織」と「していない組織」で、生産性や職員の心理的余裕に明確な“差”が生まれていく転換点になると考えられます。だからこそ、今から組織としての活用力を育てることが不可欠です。

本研修は、導入から運用、そして現場課題に即したGPT設計までを、3つのステップで学びます。単なる効率化にとどまらず、AIを通して現場をより良く変えていく実践力を育みます。

#### 1. 研修名

福祉現場におけるAI活用研修～知る・整える・育てる～

---

#### 2. 主催

沖縄県知的障害者福祉協会  
会長 島 粒希(しま りゅうき)

---

#### 3. 講師

沖縄県知的障害者福祉協会／GPT開発アドバイザー  
理事 知念 隆生(ちねん・たかお)

## 4. 開催日程(予定)

- ・導入編 2025年10月10日(金)10:00~12:00(受付09:30~)
- ・基礎編 2025年10月10日(金)13:30~16:00(受付13:00~)
- ・実践編 2025年12月12日(金)13:00~16:00(受付12:30~)

## 5. 開催場所

- ・導入編/基礎編 あやかりの杜(多目的ホール)
- ・実践編 あやかりの杜(多目的ホール)※予定

---

【導入編】AIは“人の時間”を取り戻す相棒

「福祉現場で“使える”AIの話～まずは知る・触れる・面白がる～」

### 目的

- ・AIやDXの基本を理解し、「すごい」ではなく「助かる」と感じる場面を知る
- ・自分の現場での活用イメージを持ち帰る

### 参加対象イメージ

- ・AI未経験・名前しか聞いたことがある
- ・AIをどう使えるか想像できない方
- ・チャット環境(LINE WORKS等)未整備の事業所
- ・「うちも何か始めた方がいいのでは？」という感覚がある方

### 内容

- ・DXとAIの違い、ChatGPTの基本
- ・現場業務のBefore/After
- ・AIデモ(記録要約・会議メモ整理・文章やわらか化)
- ・小ワーク&対話で自分ごと化

---

【基礎編】AIで生まれた余白をどう活かすか

「福祉×AI 基礎編～現場にフィットする使い方～」

### 目的

- ・個人の活用から法人全体の活用へ発展させる視点を持つ
- ・安全に・継続的に使える運用ルールを知る

## 参加対象イメージ

- ・個人で無料AIを使った経験がある
- ・導入編を受講した方
- ・実際にGPTを導入してみたい、または試作経験がある
- ・LINE WORKS等の連絡ツールは導入済だが業務活用は未整備
  - 法人や部署でAI活用を広げたい管理者・リーダー

## 内容

- ・無料版と有料版の違いと選び方
- ・福祉現場での活用事例
- ・インフラと運用ルールの整え方
- ・ミニワーク(プロンプトづくり体験)

備考：PC持参必須(実習ワークあり)

---

## 【実践編】課題から余白まで設計する力

「福祉現場にAIを根づかせる設計力」

## 目的

- ・現場の課題をAI設計に落とし込む方法を身につける
- ・組織で共有・定着させるための展開方法を知る

## 参加対象イメージ

- ・有料のChatGPTアカウントを法人・個人で所持
- ・情報共有・記録管理・業務改善の仕組みを考える立場にある
- ・基礎編を受講し、より実務的に活用したい方

## 内容

- ・AI導入の失敗例と成功の条件
- ・GPT設計フレーム(課題→プロンプト→展開)
- ・ワーク① 課題の言語化
- ・ワーク② プロンプト設計と講師添削
- ・展開と定着のための文化づくり

備考：PC持参必須(GPT設計ワークあり)

---

## 7. 参加費・申込方法

- 参加費: 全3回参加/30,000円  
2回参加/25,000円(1回目,2回目もしくは2回目,3回目)  
単発参加/15,000円
- 申込方法: 下記のURLよりお申込み頂くか、協会ホームページ「研修情報」参照。

<https://forms.gle/eyKvrpFLynA6gJHX9>

---

## 8. 備考

- 全3回の参加をお勧めしますが、組織の状況に合わせて単発参加も可能です。
- 持ち物等については受講決定通知メールでお知らせします。